

園見学が鍵！
先輩に学ぶ、
園見学の進め方

施設別

保育園



園見学で感動！
子どものやりたい
を実現できる保育



淑徳大学 卒業
2018年4月 入職
井口 里菜
Rina Iguchi

4月で入職2年目を迎える里菜先生。出身は新潟県。地元に戻るか、関東に残るか、迷っていたそう。憧れの保育士として働くなら、様々なことに挑戦したい！と、選択肢の多い関東での就職を決意。「みわの会」は過去のココキャリア・ノートでも見ていました！都内でも、園庭が広く、自然豊かなところも魅力のひとつ！



就活に焦っていたからこそ
たくさん足を運んだ園見学

「就活を始めたのは、4年の秋。周りの友達はどうぞん就職先を決めていて、正直焦っていました」自身の就活を振り返って話をしてくれたのは、社会福祉法人みわの会桐ヶ丘保育園で働く、井口里菜先生。就活中は、園見学にたくさん足を運んだそう。「いろいろな園で見学をしていた中で、ここで働きたい」と思ったのがみわの会でした。実習の際に乳児を担当することが多く、0歳児から一人ひとりとじっくり関わる保育をしたいと考えていた里菜先生。子どもたちの主体性を大事にした保育が実践されている様子や園全体のあたたかな雰囲気引き込まれ、みわの会への就職を決めた。

園に足を踏み入れ確信した
これぞ思い描いた保育の姿

里菜先生を惚れ込ませた、みわの会の保育とはどんな保育なのだろう。「1つの活動をみんなで一斉にやるのではなく、

一人ひとりが好きなこと・やりたいことをやる。そんな保育をやりたいとずっと思っていて、みわの会の先生方は、子どもたちがやりたいことをできるように、環境設定や声掛けを自然に行っていました。私もこんな保育者になりたいと思いました」一斉保育ではなく、一人ひとりのペースや気持ちを考えて、保育を行うみわの会。まさに里菜先生がやりたい保育そのものだった。「園見学で案内してくださった先生方が丁寧に対応してくださって、こんな素敵な先生と一緒に働きたいと思ったのも、決め手の一つです」

頼りになるのは自慢の先輩
保育に専念できるみわの会

みわの会へ就職して1年。最初は子どもとの接し方に悩むことも多かった。「先輩と同じ声掛けをしても、うまくいかないことも。そんなときはいつも先輩に相談します」みわの会は、子どもたちに合わせた保育のため、ゆとりのある職員配置がなされている。困ったときにすぐ頼れる先輩がいるからこそ毎日安心して保

園見学のPOINT!

一人ひとりのやりたいこと、好きなことができる。子どもの主体性を大切にした保育を目の当たりにして惚れ込みました!



子どもの好奇心が
湧きだす園庭

子どもがやりたいことを見つけられる広い園庭! 大人だって思わず遊びたくなる環境です。



職場の環境だって大切

年の近い先輩からベテランの先輩まで。優しい先生に囲まれているから仕事楽しい!



子ども主体の保育ができる!

一斉ではなく、子どものペースに沿った保育の様子、子ども主体に興味がある方は必見です!



一人だけで悩まないで!
自分の言葉で発信が大事

最後に、里菜先生から就活のアドバイスをもらった。「迷ったときこそ、一人で悩まず頼れる身近な人に相談してみてください。私は大学のゼミの先生や友達

自分の力で成し遂げた
子ども主体の理想の保育

絵画活動をしていたときのこと。「興味はあるのに、みんなの輪の中には入っていない子がいました。無理に誘うのではなく、自分からやりたいという気持ちを大切にしたいと思い、安心できるような声掛けや、関わり方を日々の何気ない時にも意識していました。ある日、同じような活動のとき、『一緒にやる?』と声をかけると、緊張はしつつも、『うん』と言って、お友達の中に自分から入ることができたんです!」子どもに合わせた保育を思い描いてみわの会に就職した里菜先生。まさに、子ども主体の保育を体現できた出来事で感動したのだと教えてくれた。



毎日楽しく
保育しています!

社会福祉法人みわの会
(取材園: 桐ヶ丘保育園)

法人情報
東京都江東区
豊洲2-5-3-101
アーバンドックパークシティ
豊洲コートC
☎03-5547-0075
設立:2003年9月



叱る必要のない保育(レジリエンス ココロの柔軟性、立ち直るチカラを育む保育)を実践し、東京と横浜で認可園を運営。令和2年4月には田端駅徒歩7分の場所に新設園をOPEN。『和』を最も大事にし、風通しの良い職場環境を大切にしている。研修や制度も充実しており、なんと取得率100%のバースデー休暇、リフレッシュ休暇を設けている。